

「いいとこ巡り」瑞穂区内史跡巡り

令和4年9月16日（金曜日）

「いいとこ巡り」瑞穂区内史跡巡り見学に行ってきました。

朝は曇り空で連日の残暑も少し楽になって欲しいと願いながら、9時30分瑞穂区役所前に集合し「みずほ史跡ウォーカー」の3名に案内をお願いし、男性15人、女性4人で出発しました。最初の目的地は「命のビザ」で知られる杉原千畝氏の卒業校瑞陵高校です。

彼の功績、廻りの先人達の協力により多くのユダヤ人難民が救われた。その思いやりのある行動を称えるセンポ・スギハラ・メモリアルを目にして改めて思いを馳せました。

次の海上寺は、かつてお寺の西の辺りは潟が湾入りしており、その海に臨んだ高台の寺ということで名付けられたと、いわれているそうです。客殿内本尊は乳花薬師如来、母乳調整するという珍しい信仰で、「ちばなやくし」の名で親しまれ、保育園も併設しています。

ここから明治時代からの郡道を北へ、細い旧参道を暫く歩き神之内八幡社へ 境内には肴瓮石(なべいし)といわれる祈願石があり、頭痛、歯痛、腰痛が治ると伝えられています。

瑞穂が丘中学校は門の外からでしたが、正門左側の小円古墳を覗き見、この辺りから名古屋市立大学のキャンパスにかけての八高古墳群についての説明を受けました。



神之内八幡社



杉原 千畝 広場



気づけば11時を過ぎ、また、30度越えの陽射しになり前を歩く人の背中也汗で地図が出来ていました。

信正寺で門前の野仏阿弥陀・三観音にご挨拶をして、本日の最後の目的地の中山神明社に着きました。

樹齢100年越えの御神木の大楠と綺麗に掃除された境内に迎えられ参加者全員の集合写真を撮影した後、2時間あまりの散策を終えました。

地元近くで何度も前を通りながらも改めて歩き、ご案内頂いたことで新たな発見を見つけ、学ばせて頂きました。

今日のコースの他にも瑞穂区にはいくつもの史跡散策路があります。またの機会にも皆さんと一緒に歩けますのを楽しみにしております。

参加者のご協力のお陰で無事に終わり、また案内頂いた方にはお世話になり有難うございました。



中山神明社

(撮影 32期田甫正治・文 33期若山ひろみ)